

がんの手がかりを得る検査 (腫瘍マーカー)をはじめました！

体内に腫瘍ができると、健康なときにはみられない物質が現れることもあります。これらの物質を腫瘍マーカーといい、採血による血液検査で調べます。

CA125

卵巣がん、
子宮内膜症、
子宮腺筋症など

CEA

大腸がん、肝硬変、
肝炎、膵(すい)炎、
腎不全など

PSA

前立腺がん
前立腺炎、
前立腺肥大など

CA19-9

膵がん、卵巣がん、
胆管がん、卵巣腫瘍、
胆嚢がんなど

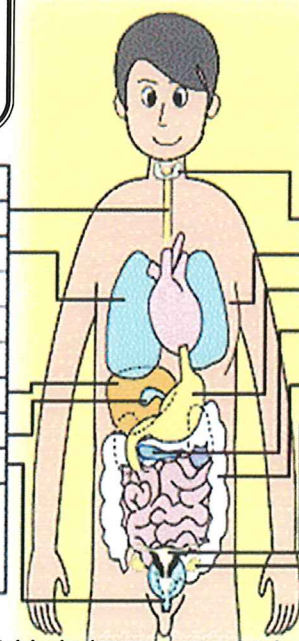
AFP

肝(かん)がんなど

CYFRA(シフラ)

肺がん

主な腫瘍部位	腫瘍マーカー
食道がん	CYFRA
肺がん	
・扁平上皮がん	CYFRA
・腺がん	CEA
肝細胞がん	AFP
胆のう、胆管がん	CA19-9
前立腺がん	PSA
胚細胞腫瘍	
(睾丸、卵巣、縦隔)	AFP
絨毛腫瘍	



主な腫瘍部位	腫瘍マーカー
甲状腺がん	CEA
乳がん	CEA
胃がん	CA19-9, CEA
膵がん	CA19-9
大腸がん	CA19-9, CEA
子宮	
・体部がん	CA125
卵巣がん	CA125

* 腫瘍マーカーが基準値を超えていても、すぐにがんの存在を意味するものではありません。

* 健康診断といっしょに受けられることをお勧めします。

項目	一般価格	組合員価格	組合員価格
CA125	2000円	1400円	1種目 左記の通り 2種目 左記の通り 3種目 3,200円 4種目 4,100円 5種目 5,000円
CA19-9	1800円	1300円	
CEA	1500円	1100円	
α - フェトプロテイン(AFP)	1500円	1100円	
PSA	1800円	1300円	
CYFRA(シフラ)	2200円	1600円	

腫瘍マーカーとは？

体内に腫瘍ができると、腫瘍自体が作り出す物質や腫瘍に反応して作り出される物質が血液中に増加します。

これらの物質を腫瘍マーカーといい、採血による血液検査で調べます。

各腫瘍マーカーについて

【CEA】

食道・胃・直腸などの消化器系の腫瘍マーカーです。
甲状腺機能低下症などの良性疾患や喫煙でも増加します。

【CA19-9】

特にすい臓がん・胆道がんで陽性率が高い。
胆石症、肝硬変、慢性すい炎などの良性疾患でも増加します。

【CA125】

卵巣がんで陽性率が高い。
子宮内膜症や性周期、妊娠により増加します。

【CYFRA】

肺がんの特異性をもつマーカーです。

【AFP】

肝細胞がんなどのマーカーです。
肝硬変、肝炎、妊娠後期にも高値を示します。

【PSA】

前立腺がんの特異的なマーカーです。
前立腺炎、前立腺肥大、尿閉でも高値を示します。

*腫瘍マーカーが基準値を超えていても、すぐにがんの存在を意味するものではありません。

*前の数値との比較が大事になるので、毎年の健康診断といっしょに受けられることをお勧めします。